どの言葉、どの表現からそう考えたのか、根拠を明らかにして自分の考えを発言しています。

授業の具体的展開例

T　**松井さんはどんな人でしょう。どこからそう思うかも発表しましょう。**

C1　ぼうしの中に夏みかんを入れたところからやさしい人だと思います。やさしくない人なら、ほうっておくと思います。

C2　ぼくもやさしいと思います。「この子はどんなにがっかりするだろう。」から、人の気持ちを考えている人だなと思いました。

C3　同じです。「たくさんの車がいっせいに走り出しました。」と書いてあるけど、その中で松井さんが一人だけ気付いたし、さらに、そのぼうしに夏みかんを入れたからです。

C4　せっかくのちょうがいなくなって「この子はどんなにがっかりするだろう。」と書いてあるから、人の気持ちを考える人だと思います。

C5　同じです。普通なら通り過ぎるけど、松井さんは車を止めた。でも、ぼうしの中のちょうを逃がしてしまった。それで、ぼうしに夏みかんを入れてあげたというところからです。

板書例

白いぼうし　　あまんきみこ

めあて　場面の様子を想像し、松井さんの人がらについて話し合おう。

学習活動　①音読　②話し合い　③書きまとめ

二　松井さんと
白いぼうしが出会う
たくさんの車が走りだす
おや、
かわいい白いぼうしがちょこんと置いてあります。
ぼうしがぺっちゃんこになる
よごれてしまう
大へんだな　はやく取りに行かなくては
松井さんは車から出ました。
ふわっと何かが
「あれっ。」
あわててぼうしをふり回しました。
たけのたけおくん
せっかくのえものがなくなっていたら
この子はどんなにがっかりするだろう。
がっかりするといけない
何もないよりみかんがある方がいい
一番大きい
夏みかん
まるで暖かい日の光をそのまま
そめつけたような見事な色
松井さんは、その夏みかんに白いぼうしをかぶせると、飛ばないように、石でつばをおさえました。

HOME　本時の流れへ　評価問題へ